

研修NO.  
17-14

# OJTで育てる自律型社員

## 日々の指導で自律型社員を

対象者 管理者・新任管理者・グループリーダー等

### 研修のねらい

人材の確保と育成、そして定着が課題となる中小企業においては、組織の価値観を理解し主体的に行動できる「自律型人材」を育成することが重要です。

本研修では、一番身近な人材育成手段であるOJTを見直し、仕事のやり方を覚えさせるだけでなく、部下が「自律型人材」へと成長する効果的な進め方と育成プランについて学びます。

### このような方におすすめ

- ★人材育成に責任を持つ人事担当者の方
- ★指示待ちではなく、自ら動く人材を育てたいとお考えの方
- ★新たに部下・後輩を指導する立場の方

### 受講生の声

- ◆ロールプレイングにより、実践に近い形で学ぶことができました。
- ◆漠然としていた指導のやり方が明確になり、何が足りないのか、何が違うのかよく理解できました。

実施期間 **全3日間(20時間)**  
2017年7月18日(火)~20日(木)

定員 **30名**

受講料 **28,000円(税込)**

※宿泊費は含まれません。  
※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。



## 研修カリキュラム

日程	研修テーマ	内容
7/18(火) 9:40~17:40	自律型人材の増やし方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代の若手社員の傾向をグループ討議や実例から理解する</li> <li>●幼弱性の4要素(自己中心性・観念性・依存性・逃避性)の強い若手社員の育成方法</li> </ul>
7/19(水) 9:40~17:40	部下の成長課題を見つけるプロセス管理とOJT計画 PDCAサイクルの回し方と指導スキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>●部下を育成するにあたっての「準備」に必要なもの</li> <li>●仕事の効果的な「教え方」</li> <li>●OJTにおけるPDCAサイクルと育成法</li> </ul>
7/20(木) 9:00~16:00	自社の状況や環境を考えた育成プランの進め方(演習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●育成を行う上での自己のコミュニケーションスタイルを診断</li> <li>●自己と他者(部下)のコミュニケーションスタイルの理解(違いを認める)</li> <li>●コミュニケーションスタイル別の効果的な指導法</li> <li>●PDCAサイクルの習慣化を検討し、自社の育成プランの検討</li> </ul>

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

## 講師紹介

### ▶ 紀藤 星司 (きとう じょうじ)

有限会社紀藤コンサルタントオフィス 代表取締役

教育産業の営業マン・マネージャーを経験後、大手研修会社の講師を経て独立。常に受講者目線に立った「わかりやすく実践的」な研修を展開、90%以上のリピート率を継続中。3つの「近づく」を実践しています。

1. 受講者の目線に立ち、悩みや痛みを理解できるよう一人一人に近づきます。
2. 現場活用を第一とし研修内容を現場に近づけます。
3. 教育ご担当者・経営者の人材育成方針を理解し、その想いに近づけます。